

連合かわにし市民の会

THE UNION KAWANISHI CITIZEN'S ASSOCIATION



岡るみ

昨年10月24日から、第61代川西市議会議長を務めています。市制施行71年目の川西市議会ですが、女性議長は初めてです。本期は正副議長ともに女性で、それも有史以来初です。

市と議会は「川西市」といわれます。その一翼を担う市議会のまとめ役として、精一杯、役割を果たします。(慣例で任期は1年)

今、川西市議会では、議会改革の一環として、「川西市議会基本条例」の見直しを



追悼式典会場

行っています。同条例は川西市議会の最高規範となるもので、議会のあり方や果たすべき役割を明らかにし、その実現に向けた決意を示すため、2017(平成29)年4月1日に施行しました。

施行後8年余りが経ち、コロナ禍を経て、これまでに成されたこと、今だからこそ改革すべき課題等を検証するべく、議長就任直後から見直し作業を開始し、今、議会全体会で取り組んでいます。「開かれた議会を目指し更に、取り組みを進めます。

昨年10月半ばには、会派の管外調査で富山県高岡市を訪ねました。



お問い合わせ

〒666-8501 川西市中央町12番1号 市役所6階
電話 072-740-1269 / ファックス 072-740-1318

連合かわにし市民の会

<https://rengo-kawanishi.com>

令和7年度の幕開けにあたり、市民の皆さまのご健勝をお祈り申し上げます。本会派「連合かわにし市民の会」は、皆さまから頂いたご意見をもとに、要望した施策が多数予算に反映されました。本会報誌では、その成果をお届けしつつ、更なる市政の充実を目指し、皆さまと共に川西市の未来を創る活動を進めて参ります。



詳細はこちら



令和7年 第1回定例会 総括質問



【総括質問とは】

3月定例会で、会派の代表が、市長の施政方針や予算編成方針に対して行う質問のこと。



幹事長 中井 なりさと



3月議案のまとめ



① 笑顔つづく未来への処方箋

- ▶ 市民の幸福を感じる社会構造
- ▶ 子育て・教育への積極投資
- ▶ 舎羅林山開発の市民理解促進
- ▶ 市民サービスの質向上

② 重点事業

- ▶ こども参加条例
- ▶ 中学校給食の改善
- ▶ 共働き家庭の子どもの居場所
- ▶ 体育館空調整備
- ▶ タブレット運用
- ▶ 北部地域まちづくりの住民理解

③ 人が豊かに育つ川西の実現

- ▶ 清和台地区学校のあり方基本方針
- ▶ 民間プールを活用した水泳授業の充実
- ▶ 部活動社会移行の成果と課題
- ▶ 中学生無料学習支援効果

子どもの意見表明とその育成

- ・子どもの意見を尊重し、まちづくりや学校運営に反映する取り組みを強化。
- ・生徒主体のファシリテーターを育成し、彼らが議論を進められる環境を提案。
- ・意見表明と予算感覚を結びつけ、金銭的責任を考える教育の重要性を指摘。

地域と学校の連携

- ・最大のステークホルダーは子どもと保護者であるとし、地域がこれを後押しする姿勢の必要性を強調。

市政と市民理解の向上

- ・パブリックコメント(パブコメ)への肯定的意見を見える化する「いいね」ボタンの導入提案。
- ・職員のやる気を高め、市民との信頼を深める取り組みを期待。

中学校給食の改善

- ・残食問題の深刻さを指摘(ご飯年間30トン、1,000万円の廃棄)。
- ・給食の「料理3割、サービス3割、雰囲気4割」の考え方を提唱。
- ・生徒の満足度を日々調査し、データに基づいた改善の仕組みを提案。
- ・生徒の意見を反映した「愛される給食」への取り組みを要望。

部活動の社会移行と支援

- ・保護者の理解促進と技術的支援の重要性。
- ・体験格差(経済的格差が生徒の選択肢を制限しないようにする)への対応。
- ・必要な支援を提供する方策の検討を促進。

予算の概要(抜粋)

一般会計

特別会計

企業会計

一般会計予算に対する賛成討論

参議院議員選挙事業

国や県の選挙においては国県支出金によって行われますが、令和8年度に予定されている市長・市議会議員選挙は一般財源で行われます。公営掲示板箇所数の削減に向けて検討して下さい。



詳細はこちら

	令和7年度 当初予算額(A)	令和6年度 当初予算額(B)	差引(A)-(B)	増減率
国民健康保険事業	14,113,616	13,841,709	271,907	2.0
後期高齢者医療事業	4,130,374	3,917,907	212,467	5.4
介護保険事業	16,925,177	16,339,033	586,144	3.6
用地先行取得事業	1,112,532	907,915	204,617	22.5
合計	36,281,699	35,006,564	1,275,135	3.6
水道事業	4,696,929	4,322,675	374,254	8.7
下水道事業	5,633,472	5,425,070	208,402	3.8
病院事業	4,072,787	4,023,909	48,878	1.2
合計	14,403,188	13,771,654	631,534	4.6

ごみ処理費の分別収集事業

ごみ収集の乗車人数の議論をしました。3名体制の方が2名体制よりも効率よく収集できることは理解できます。しかし、6名3台の車で収集する方が6名2台の車で収集するよりも効率が良くなると想像します。検討して下さい。

学校教育支援事業

全7中学校の運動場に、照明設備が整備されます。夏の暑い日中の活動を避け19時以降の活動が可能となり、冬では17時以降に暗くなつてからの活動も可能となることが期待されます。更に地域クラブの情報を管理するポータルサイトの導入がされます。

教育ICT事業

川西養護学校や特別支援学級の教室、中学校の少人数授業の教室への電子黒板については支援の必要な児童・生徒への授業こそ電子黒板が有効であることは現場からの声が上がっていました。

令和7年 第1回定例会 一般質問



【一般質問とは】

定例会で、議員が市の施策の状況や方針などについて、報告や説明を求める質問をすること。



川北 まさる

中心市街地は、商業・オフィス・居住などの都市機能が集積し、長い歴史の中で文化や伝統を育んできた「まちの顔」とも言うべきエリアです。本市の中心市街地を活性化させることは、本市の魅力を高めることに直結します。市議会の特別委員会で調査した内容を踏まえ、計画していた5年が経とうとしている本市の第3期中心市街地活性化基本計画の取り組み状況や進捗、課題の整理を行なながら、「滞在快適性向上させる考え方」「ペデストリアンデッキに人工芝を整備する考え方」「こども・若者の声が反映される考え方」について質問しました。

また、本市の第2次川西市健幸まちづくり計画の「歯と口の健康づくりの施策」において乳幼児歯科健診や学校歯科健診が実施されていますが、「むし歯」においては乳歯のむし歯と永久歯のむし歯に関連性が認められており、子どものむし歯予防が将来の歯の健康において大変重要であるとの認識のもと「フッ化物洗口法の考え方」について質問しました。

① 中心市街地の活性化について

- ▶目標達成状況の見込みと課題について
- ▶回遊性も大事だが、滞在快適性を向上させる考え方について
- ▶ペデストリアンデッキに人工芝を整備する考え方について
- ▶第4期中心市街地活性化基本計画の策定に際し、こども・若者の声が反映される考え方について

② 歯の健康づくりについて

- ▶4歳児や5歳児、小学校でのむし歯罹患率、推移について
- ▶子どものむし歯予防の取り組みについて
- ▶学校でのフッ化物洗口法における本市の認識と課題について



詳細はこちら